

●竹蛇籠製作初日 13日 振動転圧機のエンジン不調で組立まで進まず

初日だからうまく調子が付けばと願っていました。9時過ぎに太田さんが、人手が少ないのでと応援の連絡に戻ってこられたので、やりかけの仕事を中止して、玉水浜に大急ぎで自転車のペダルを踏みました。飛ばし過ぎたのか玉水橋の登坂で息が切れ、足が効かず歩く始末になりました。現場に到着すると振動転圧機のエンジンは始動するがすぐに停止するので仕事にならないと悪戦苦闘していました。昨日は竹割機の燃料漏れの修理を行って順調に作業が進むものと計算していましたが、アクシデントが連発していました。

●カヌー体験教室 45人参加

一週間前は台風10号が近畿地方を避け、九州をかすめて日本海へコースを取ったので、全国が随分と緊張したものでした。その反動かこの13日はすっかり天候が良くなって素晴らしい天気となりました。募集した皆さんは2家族を残して開始15分も前に集合されていました。少し早めに開会のあいさつを副理事長の大村さんから、続いて藤田カヌーの社長亮さんから現場の注意点をお話いただき、準備体操や陸上練習、パドルの操作方法の基本をみっちり丁寧に教わり、めいめいにボートを川に運び入れ、ライフジャケットの装着を点検しながら、漕ぎだしました。最初はビビリながらどうなるものかとおしりが引けていましたが、しばらくパドルを動かすと体が反応して、進行できるようになり、全員がスムーズに上流に向かって進みました。約60分が過ぎると、もうすっかり慣れて、十分身に付いたようです。小さいお子さんを連れてこられている方には二人乗り用を交互に使っていただきました。短時間の経験でしたが満足顔でひと時を過ごされていました。参加者全員から感想文を提出いただきました。NHK京都放送局が取材に来られて夕方5時55分に放映されることになっているので、おっしゃっていました。ご覧になっておられたら感想をお聞かせください

●深田理事長 体調不調

8月に積極的に各イベントの先頭に立ってご参加され、これまで牽引者の役割を果たしてこられた理事長が、季節が変わり始めた9月に体調不良で、少し意欲に陰りがみられるようになりました。微熱があるようなので検査を受けるということでした。コロナウイルスによる感染症かと疑ってみましたが、正常だったという結果大きな心配は消えたとのこと。少し心配になる出来事が続きましたので、ストレスの鬱積が災いをしているのかもしれない。無理をせず療養してください。

●竹蛇籠製作講習会に積極的に参加を

この4連休にぜひご参加を 製作講習会を13日に計画しましたが、竹割機は順調に働き、少し気になっていた燃料の漏れもうまく止まりました。予期しなかった振動転圧機のエンジンが始動はするがアクセルを上げると停止することになり、竹を割ってひび入れをとということになって、エンジンが不調で、手も足も出なくなりました。日曜日でもありましたので、専門家に聞くと多分キャブレターの目詰まりだろうとのこと、友人に電話をかけ、点検の結果バラして、組みなおすと順調に振動するようになりました。しかし、9時頃から意欲をもって取り掛かりましたが、アクシデント対策に神経をすり減らし、やる気がうせてしまって、昼過ぎになったので割った竹の節を落としひびを入れて、ここでこの日の作業を終わりました。

●当面の竹蛇籠の製作日程が決まる

指導者のご参加が可能な日程表 午前は9時30分、午後は1時から開始

参加ご予約の場合はこの時間帯を考慮してご参加ください。

9月	16日		竹の選別	森島有田太田大村	3	応援求める
	17日		竹蛇籠編み	午前 大村 全日 森島	2	応援求める
	18日		小物づくり 止金具	午前 太田 午後 森島	2	応援求める
	19日		竹蛇籠編み	全日 森島太田	2	応援求める
	20日		大阪城北ワンドへ太田山村	午後 森島	1	

	21 日		竹蛇籠編み	全日 播川太田 午後 森島	3	応援求める
	22 日		竹蛇籠編み	全日 播川森島太田	3	応援求める
	23 日		午前事務局 午後竹蛇籠編み			応援求める

場所 玉水橋東詰め 木津川右岸広場 現地へおこしてください

第1次整備 10月30日までに 27本を目標にしています。中聖牛の組み立てを11月7・8日に予定し、12月5・6日に設置完成を計画しております。当日には多くの皆さんの参加がいただけるように、日程を確保いたします。今回第4群の中成牛の完成でこの取り組みは終了と考えております。竹蛇籠や聖牛の取組は最終回となりますので、大変貴重な時間となりますので、関心をお持ちの皆さんには万象繰り合わせご参加ください。

●**イタセンパラ生育池の清掃にご協力** コロナ対策が強く求められているとき、積極的な取り組みが難しく苦勞をしております。この時間帯を活用して諸準備に取り掛かりまして、やっとリーフレットの形がと整ってきました。完成できれば多いに活用していただきたいと思っています。ご期待ください。

●**親子で遊ぶ学ぼう魚とり** 4回に104人の児童が参加 保護者の参加も100人を超える大人気で盛況でした。天気が最高に良かったので、心が晴れ晴れし、きれいな水面を進み、普段の暮らしを忘れさせてくれた場面だったと感想文に書かれていました。ご苦勞いただきました皆様ありがとうございました。

●**会誌 49 号の原稿募集** 仲間の広場への投稿お願いします メールでも原稿用紙でも届けてくださいお待ちしております。特にこの間25年に渡る活動で最も印象に残っているイベントについて、語っていただきたいと期待をしております。

●**2020 年度会費の納入** 積極的をお願いします。例年だと9月の声を聴くとかなりの納入率になっているのですが、今年は平年よりも少し率が低下しているようです。よろしくをお願いします。また、新入会員さんをできるだけ多く迎えたいと思っております。ご友人や知人に入会をお勧めお願いいたします。

●●中聖牛設置の取組の狙いについて竹門先生からいただいた説明文を掲載しています。ご理解いただきご協力をお願い致します 最終回となりました。

●23 《一般研究 4 年目の研究計画の概要》

木津川に伝統的河川工法を設置した 15－6Kp 流程ならびに 20Kp 流程について、物理環境と生物環境に関するモニタリグ調査を引き続き行うとともに、同流程において河岸浸食抑制や生息構造の多様化に対する事業効果の最終的な評価を行う。其の上で、地点間の違いや経年的な条件の変化に着目して、伝統的河川工法の効果を発揮する場所条件を改めて整理し、木津川全域の中で伝統的河川工法の活用が期待できる地点を抽出する。

また、これらの成果に基づいて、将来上流のダム群から「土砂還元が行われることによって土砂供給が増加した場合を想定して、二次元河床変動計算による予測を行い、木津川下流のどこにどんな伝統的河川工法を活用することが効果的であるかについて検討する。さらに、これらの研究成果に基づいて、より一般的な伝統的河川工法の活用方針として取りまとめる。

カヌー体験教室での写真です。

この日は晴天だったので、KBS 京都から撮影取材に来られて、インタビューもされて、夕方 5 時 55 分からの番組で放映されました。

